

漁業集落排水施設用
オキシデーションディッチ処理方式

“漁業集落型－OD”



人から、海・港・村から始まる、活力ある地域づくり

【漁村の汚水処理の現状】

漁村の汚水処理人口普及率は平成14年度末現在、全国平均76%に対して35%と遅れています。都市部に比べて著しく遅れている漁村の生活環境の改善を積極的に推進するため、水産庁、都道府県及び市町村が関係団体と連携を図り、漁村生活環境改善推進運動（リフレッシュ運動）を実施しています。

その目標として漁村の汚水処理人口普及率を平成22年度までに61%まで引き上げることとしています。

漁業集落型－OD

近年、漁業集落排水処理施設においてもOD方式（オキシデーションディッチ）を採用したいという要望が多いことから、当研究所では漁業集落型－ODとして、建築基準法の規定に基づき、(財)日本建築センターの浄化槽の性能評価を取得し、国土交通大臣の認定を取得しました。

OD方式とは？

OD方式（オキシデーションディッチ）は、無終端長水路でばっ気攪拌装置により流速と空気を与えて、汚水と活性汚泥を循環攪拌させながら、汚水中の汚濁物質を除去する処理施設です。

漁業集落型－ODの特徴

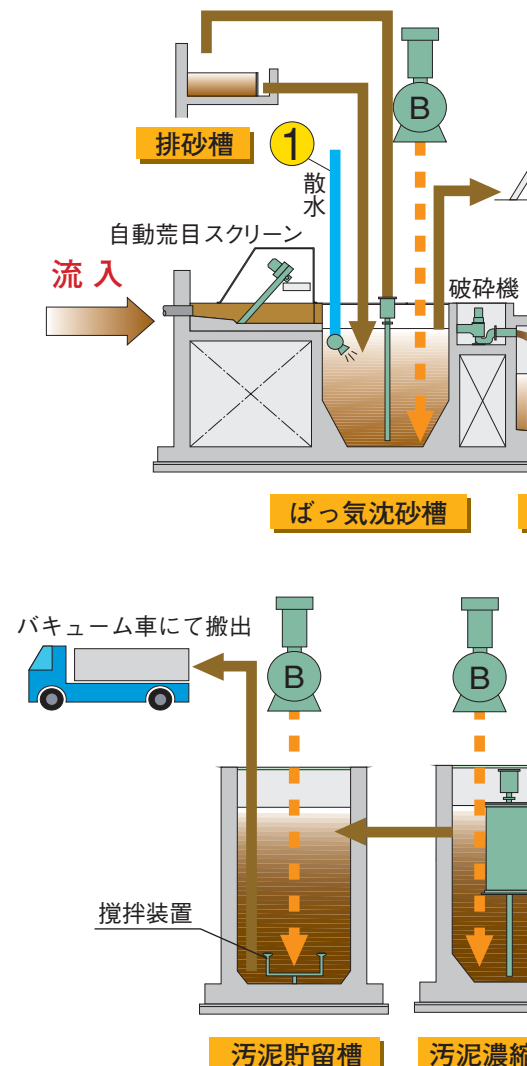
漁業集落特有の比較的規模の小さな集落及び観光人口の流入等による流入汚水量の季節変動にも対応可能です。

- 運転管理上の操作が簡単で維持管理が容易です。
- 流入汚水の水量・水質の変動にも、安定した汚水処理を行うことができます。
- 機器等の構成がシンプルです。

認定を受けた処理対象人口及び性能

対象人口		系列
501～3,000人		1系列
1,001～6,000人		2系列
処理水水質 (mg/L)		
BOD	COD	SS
20以下	30以下	50以下

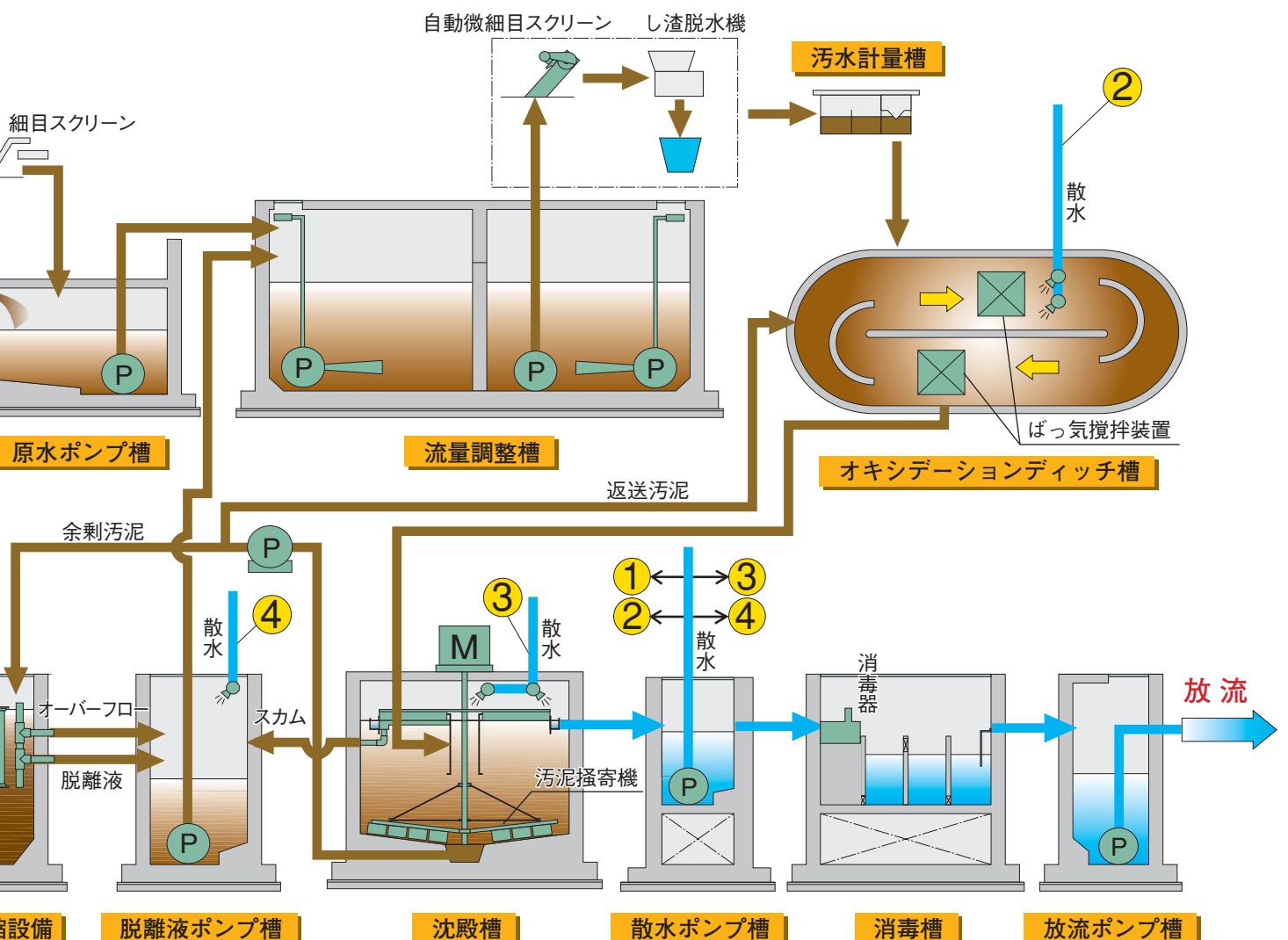
フローシート





各施設の概要

自動荒目スクリーン	流入汚水中の大きな夾雑物を除去する装置です。
ばっ気沈砂槽	流入汚水中の土砂の沈殿分離及び分離した土砂の排出を行います。
破砕機及び細目スクリーン	流入汚水中の汚物を破砕し、微細目スクリーンでし渣の除去を容易にします。また、細目スクリーンは破砕機の点検修理及び故障時に使用します。
原水ポンプ槽	前処理施設を地下に設置する場合など、汚水を流量調整槽へ移送するために必要に応じて設けます。
流量調整槽	汚水を一時的に貯留し、汚水の流動変動の緩和と汚水の均質化を行い、安定した生物処理が行えるようにします。
微細目スクリーン	流入汚水中の小さな夾雑物を除去する装置です。
オキシデーションディッチ槽	汚水と活性汚泥を攪拌混合し、十分な空気を供給し生物処理により汚濁物質を除去します。
沈殿槽	活性汚泥による浮遊物質を沈殿分離し、きれいな上澄水を得ます。沈殿汚泥の大部分は、オキシデーションディッチ槽へ活性汚泥として返送され、残りの汚泥は余剰汚泥として汚泥濃縮設備へ移送します。
散水ポンプ槽	きれいになった処理水をオキシデーションディッチ槽等の散水用の水として利用するために設けます。
消毒槽	塩素剤を貯留し、処理水と接触させ消毒します。
汚泥濃縮設備	余剰汚泥を濃縮して汚泥の容量を減少させます。汚泥濃縮後の脱離液は、流量調整槽へ移送し、濃縮汚泥は汚泥貯留設備へ移送します。
汚泥貯留槽	汚泥濃縮設備で濃縮された汚泥を貯留します。



漁業集落環境整備事業の流れ

漁業集落排水施設の整備は、水産庁所管の漁業集落環境整備事業等の一環として実施されます。漁業集落排水施設の処理方式として、漁業集落型-ODを採用したい場合は、当研究所にご相談ください。

また、漁業集落環境整備事業等についてお知りになりたいことがありましたら、何でも当研究所にご相談ください。



財団法人 漁港漁場漁村技術研究所

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-10
東京建物 内神田ビル

TEL : (03) 5259-1021(代表)

FAX : (03) 5259-0552

<http://www.jific.or.jp/>